教育目標
「自己を見つめ
他を思いやる心」

肥田中だより

令和６年度
第１号
４月８日発行

「自主」と「貢献」にあふれる学校

校長　鈴木　雄詞

令和６年度がスタートしました。１年生４７名を新たに迎え、全校生徒１５０名となりました。教職員・支援員も１２名が新たに着任し、総勢２９名で生徒たちを支えてまいります。

本日の入学式、着任式、始業式では、転入された先生や新しい学級の仲間との出会いがありました。生徒たちが、それぞれ期待や不安を感じつつも、元気に登校してきたことをとても嬉しく思います。また、春休みの間、お子さんの健康に気を配り、本日、元気に送り出してくださった保護者の皆様に感謝申し上げます。

令和６年度の肥田中学校生徒・教師の共通スローガンを**「自分から動く」「誰かのために」「得意を生かして」**としました。生徒も教師もこの三点を意識して自主と貢献の精神にあふれる学校を目指します。今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、本日、入学式を挙行しました。校長式辞で以下のように新入生に話しました。子供たちの健やかな成長を願って職員一同、力を合わせて頑張ります。

～（前文略）～中学校の３年間で皆さんはびっくりするくらい成長します。人生の中で最も成長する時期なのです。そうでなければいけません。そのために、私から皆さんに三つの言葉を送ります。

１つ目は、「ありがとう」です。いきなりですが、問題です。ありがとうの反対の言葉は何でしょう？答えは「当たり前」。今、こうして入学式を迎えているのは当たり前じゃない。あなたの左右には、後ろには、これから成長していくあなたを支えてくれる仲間、おうちの方、先生方、地域の方がいる。感謝の気持ちを表す「ありがとう」は、あなたを応援してくれる人を増やします。

２つ目は、「挑戦」です。一人一人のよさと可能性は無限大であり、成功するチャンスは平等です。失敗を恐れずに何事にも挑戦してください。世の中では、たくさん挑戦した人が、たくさんの失敗を積み重ね、成功を手にしています。「きらい、いや、めんどくさい、できない、むり」といった悪口や不平、不満は、挑戦しないことと同じです。「おもしろそう、やってみよう、きっとできる、あきらめないぞ」そういう言葉を口に出し、前向きに挑戦していきましょう。未来はあなたの口から出てくる言葉でつくられます。

最後、三つ目の言葉は「スイッチオン」です。やる気スイッチをオンにするのです。心のスイッチが入ると、頭も素晴らしい働きを始めます。心のスイッチは、人間をつまらなくもし、すばらしくもしていくのです。

自分を大きく成長させるための、「ありがとう」「挑戦」「スイッチオン」。

皆さんが、肥田中学校での３年間で大きく大きく成長することを心より願っています。そして、その成長を私たちは全力でサポートします。

一緒にがんばりましょう。